

「いかに生きるか」を問う

人は言葉によって考えを深めるので、文章を書くということは考えをはっきりさせるうえで必要な作業です。入試において初めに書く必要がある文章は「志望理由書」でしょう。昨年度、一般入試でも「志望理由書」を要求する大学があって少しびっくりしました。「志望理由書」は一般的に①自分が何になりたいか（その理由、きっかけ等）、②その大学・学部・学科を志望する理由（他大学と何が違うか、特色等）、③入学後は何をどのように学びどのように社会で生きていこうと考えているかについて書きます。

次に書くのは、推薦入試や二次試験で課せられる小論文かもしれません。小論文にはいろいろな型がありますが、1番多いのは課題文型です。誰かの文章を読み、問い（筆者の考え、要約、どういうことか等）に答え、自分の意見を述べるという内容です。小論文を書くためには、まず語彙力が必要です。話し言葉ではなく書き言葉で多様な言い回しができる、使われている語の意味が理解できる、そのための語彙力。そして、書かれている事柄についての知識、自分の考えも意見文を書くためには欠かせません。

先日、前期末考査である科目の監督をしました。各発電所の発電量のグラフがあり、何発電かを選択肢から選ぶ問題がありました。一つ、見ただけで分かるものがありました。2011年に発電量が0になっている、それは原子力発電です。東日本大震災があって、原発事故が起きて、その時一度はすべての原子力発電が止められました。高校生のあなた方には遠いできごとになってしまっていることが、私には衝撃でした。あのとき、まだ寒い3月の駅前で中学生が募金を呼びかけていました。8月には当時の学校職員からのものを含めた支援物資とともに、私は福島県南相馬市に向かい、ボランティア活動に参加しました。子どもの姿も声も消えた街で、「子どものいない世界に未来はない」と思ったことを忘れません。

「相対的貧困」という言葉をご存じですか。生きていくことができない「絶対的貧困」は今の日本ではそれほどあるわけではありません。でも、集団の中であって、声に出せないけれど生きづらさを感じている若者はいます。「ヤングケアラー」という言葉が使われ始めて何年も経ちます。事実に基づかない情報を信じて、外国人を排斥すべきだという発言も最近は強くなっています。

今、何が起きているのか、何が問題なのか、どうすればいいのか、調べましょう。自分の頭で考えましょう。あなたは、どんな社会人になりたいと面接官に伝えようと思いますか。（文責：谷口）

♪ 進路 NEWS ♪

〈学校推薦型選抜について〉

校長先生から推薦された生徒が大学を受験する学校推薦型入試は、大きく分けて公募制推薦と指定校推薦があります。10月末～11月上旬に出願し11月半ば～下旬に試験が行われます。以下にそれぞれのスケジュールの例をあげました。国公立大学の場合は共通テスト後実施の入試もあります。

学校推薦型入試では、推薦を受ける基準を満たしていることが最低条件です。全教科、あるいは特定の教科の評定や出席状況が高校と大学の定めた基準以上である必要があります。1年生のうちから毎日の学習を大切に、将来の自分の可能性を広げておきましょう。また、出願の際に提出しなければならない書類があります。入試に向けたスケジュールを把握し、余裕をもって行動しましょう。

【公募制推薦】（※ 中京大学経営学部の場合）

出願期間	試験日	合格発表
11/1～11/8	11/5	12/1

【指定校推薦】（※ 名城大学都市情報学部の場合）

出願期間	試験日	合格発表
11/1～11/6	11/23	12/6

（文責：梅村）

♪ 探究の窓 ♪

バイアスを活用した沖縄探究

1 年生ではグループ活動による沖縄探究が始まりました。「テーマ➤問い➤仮説➤検証➤修正➤まとめ」の手順で、グループのレジュメ完成・発表というゴールを目指して探究活動を進めてください。

今回は、他校の生徒が行った探究成果を通して、前期に取り組んだ「バイアス」を活用した事例を紹介します。なお、この探究活動はネット環境のない時代の活動なので、現状とは異なる内容があります。

【探究のテーマと問い】「紅イモ」、Q. 紅イモはなぜ沖縄以外の日本では広まらなかったのか？

【探究の動機】紅イモを使った食品は沖縄の人気土産、スイーツだが、沖縄以外では特産でない。

【探究班と調査分担】2 年生文系女子 4 人、A (農業)、B (健康・成分)、C (歴史)、D (流通)

【探究の仮説】

- ①日本本土に紅イモが伝わらなかった。または、紅イモは沖縄で品種改良された新品種であった。
- ②紅イモは日本本土の気候や土壌が合わなかった。または、色が気味悪がられて広まらなかった。
- ③法規制から沖縄からの持ち出しが禁じられた。(現在防疫の関係で紅イモの持ち出しはできない。)

【検証の方法】現地の役所に電話、修学旅行中の現地調査、図書館の書籍

【検証結果】日本では長い間主食は米のように白いものというイメージから紅イモは避けられた。

- ①江戸時代に日本本土にも沖縄にも紅イモ、黄白イモとも入ってきた。
- ②江戸時代の史料に琉球では紅イモは自生しているが栽培されていないという記述がある。
- ③栽培が本格化したのは戦後。特に 1970 年代後半の健康ブームの中で読谷村の村おこしで広まった。

☞ 紅イモ／アントシアニン／健康食品のイメージから伝統食品というバイアスが生じたと想像されます。しかし、こうしたバイアスに気づくことも探究活動の重要な成果なのです。(文責：今井)

♪ 学年の窓 ♪

まだまだ道半ば！模試を活用しましょう

今月は 3 年生です！

3 年生の皆さん、「第 2 回ベネッセ・駿台記述模試」「第 3 回全統記述模試」「第 3 回全統共テ模試」と 3 週連続の模試お疲れさまでした。夏までの勉強の成果を発揮することはできたでしょうか？

この 3 回はみなさんが受験する模試としてはほとんど最後のものとなります。(残すは 11/15 の全統共テプレだけです) それゆえ、今まで以上に結果が重要視されます。

結果を見て喜ぶ人もいれば落ち込む人もいますが、一つ覚えておいてほしいのは、「点数は 1 月の共通テスト本番まで伸び続ける」ということです。過去のデータによると平均的にはこの時期から 50 点ほど点数を上げているようです。また、1 日 1 点点数を上げた受験生の数も少なくなく、中には 1 日 1 点以上の成長を見せ、本番までに 100 点以上伸ばした生徒もいます。努力を重ねましょう。共通テストまで残り 80 日となりました。①時間をかけること、②質のよい勉強をすること、の 2 つがより強く求められます。以前「模試は勉強道具」という話がありましたが、10 月の模試も同様です。「苦手科目をまずは普通にする」「得意科目で引っ張る」ことができるように復習に取り組みしましょう。

自分のやるべきことに愚直に

既に始まっている総合型選抜の入試に加え、多くの学校推薦型選抜の入試がまもなく始まります。志望理由書、学習計画書、自己推薦書、面接練習、小論文練習など、準備するものは人によって違いますが、その 1 つ 1 つが入試において重要なパーツとなります。1 番よい形で試験本番を迎えられるように推敲や練習をしましょう。一般選抜の入試を考えている場合は、試験はもう少し後になります。周囲で動きが変わってくる時期ですが、迷うことなく自分を信じて学習を続けてください。(文責：槇田)